

パッソ工房新聞 各務原



みなさん、こんにちはパッソ工房各務原です。
少しずつ春の陽気が感じられるようになり、桃の花咲く季節となりました。
各務原工房では、防災対策として「いざという時」に落ち着いて行動できるように役立つ情報を利用者の皆さんと共有しております。
今回は「就寝中に地震が起きたら」の一部と、利用者さんの感想を紹介します。



夜や朝方にも地震がおこることもあるので、頭から布団をかぶったり、枕を頭にかぶるなどして身を守りたいです。

I さん



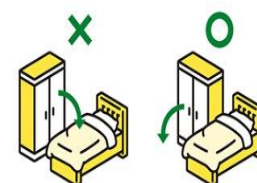
地震から身を守るため、棚などから離れ頭を守るようにします。

Kさん



地震が起きたら、あわてず、落ち着いて行動することが大事だと思った。

Mさん



倒れやすい家具などの位置を変えて、地震に備えたいです。

Hさん



地震がおきて家を飛び出したいするのは危険なので、あわてず落ち着いて行動することを心掛けたいです。

Sさん



普段から防災準備をするようにしたいです。

Tさん

今月はパッソ工房熱田からお知らせ

工房熱田の利用者さまにアンケートを実施しました。

利用者の皆様に **Q1** パッソ工房へ通所しようと思った理由、
Q2 通い始めて良かった事やご自身の変化について伺いました。



70代 男性

【Q1 の答え】

役所から紹介されたことがキッカケです。

【Q2 の答え】

楽しく仕事が出来て良かったです。



10代 男性

【Q1 の答え】

パッソくらぶに通所しており、そのまま工房へ通所した。

【Q2 の答え】

集中力がついた。



30代 男性

【Q1 の答え】

自分の中に現状へのいら立ちや不安があったから。

【Q2 の答え】

朝決まった時間に起床し、決まった時間に外出するという習慣がついた。



20代 女性

【Q1 の答え】

家から近い事、色々な作業が出来ると思ったから。

【Q2 の答え】

ミシンがキレイに縫えるようになったこと。



40代 女性

【Q1 の答え】

就労移行も同じ事業所であるからサポートをちゃんと受けれる事が安心したから。

【Q2 の答え】

20年ほど痛かった膝が、心も身体も整ってきて治っ歩いてたり走ったり走る事が出来るようになって嬉しいです。

パッソ工房に通所を始めてから「生活リズムが良くなった」「体調が安定してきた」と感じていらっしゃる利用者さまが多くいらっしゃいます。スタッフから見ても体調面、作業面だけでなく明るく楽しく過ごされている方がいらっしゃいます。

スタッフより



優先調達に対応しています

事務用品の購入やデータ入力、名刺印刷などのご依頼お待ちしております。

パッソ工房では事務用品、データ入力、名刺印刷などを低価格で提供しています。自治体の予算の有効活用として優先調達業務が発注される例もあります。優先調達を通じた上記以外の物品や作業等もご相談ください。お問い合わせをお待ちしております。

優先調達とは？

障害者優先調達推進法に基づき、障害のある人が就労によって経済的な基盤の確立と自立した生活を送ることを目的に、自治体が障害者就労支援施設等に優先的に物品等を発注する仕組みです。

お気軽にお問い合わせください



就労継続支援 B 型事業所 パッソ工房各務原

パッソ工房各務原

〒504-0952 岐阜県各務原市那加西那加町15 イマオビル1階

TEL : 058-380-6680

FAX : 058-380-6681



パッソ工房で検索

パッソ工房

